

『慢性閉塞性肺疾患患者（COPD）における運動耐容能低下と前頭葉機能障害の関連について』

【目的】 COPD には労作時の息切れ等の呼吸器症状以外にも、全身性炎症や栄養障害、不安・抑うつ、高次脳機能障害等様々な併存症が存在します。先行研究では COPD に合併する高次脳機能障害は、運動療法・行動変容介入で一時的な改善が報告されていますが、高次脳機能障害の発生機序や発症しやすい患者特性は明らかになっていません。この研究は心肺運動負荷試験などの客観的なデータで、COPD 患者の運動耐容能と高次脳機能障害の関連性を明らかにすることを目的とします。

【期間】 承認後～2021 年 12 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2012 年 1 月から 2020 年 12 月末までに呼吸器リハビリテーション目的で当院に入院した COPD 患者さん

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、診断名、既往歴、転帰、BMI（身長・体重）、HOT 導入歴、生化学検査結果（採血結果、血液ガス検査）、一般肺機能検査、心肺運動負荷試験結果、心エコー結果、理学療法・作業療法場面で行った各種検査・評価バッテリーの結果等（6 分間歩行試験結果、簡易認知機能検査（MMSE）、前頭葉機能検査（FAB）、CAT、NRADL、FIM 等）

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 リハビリテーション部 ・ 作業療法士

研究責任者 佐藤 央基